

わくわくいっぱい！

発見★いっぱい！

湯田小チャレンジ！

湯田小学校の先生たちから 全校のみなさんへ

先生たちは、校長先生からのお手紙にもあったように、今の状況だからこそできる「学び」をしてほしいと思っています。いろいろな教科の力をつないで自分で考えたり、インターネットで調べたり、お家の人に質問したりして、ぜひ、自分で「学び」を深めていってください。「学び」は、自分で進めるもの！自分で深めるもの！「学び」のエンジンは、みなさん一人ひとりの中にあるのですよ。

このプリント「チャレンジしてみよう！」の課題を見て、「勉強じゃない！」と思う人もいると思います。いえいえ、これこそが「勉強」（学び）なんですよ。「これは勉強じゃない！」と思う人は、下の課題が、どの教科の力とつながっているかも、ぜひ考えてみてください。

これらの課題について、提出はしなくてよいですが、学校が始まってから、チャレンジした学びについて、思ったことや考えたことをぜひ教えてほしいと思っています。

チャレンジしてみよう！（できるところだけでもいいよ！）

★チャレンジ1★お家にある材料を使って、マスクを作ってみよう！

- ① どんな材料を使ったの？ その材料を選んだのはなぜ？
- ② どんな順番で作る？（見通す力）
- ③ うまうまなかったのはどこで、どうやったらうまうまいった？（自己調整力）

★チャレンジ2★家族を笑顔にしよう！

- ① 家族のために何を？ なぜ、それを選んだの？
- ② どうやって？ どんな準備をしたらいいかな？
- ③ 家族に感想を聞いてみよう。自分の感想も伝えよう。

意見交換してみよう。
学校で話し合えるように、
考えをまとめておこう。

★チャレンジ3★全てのお家に布マスクが配られることについてどう考えますか？

- ① マスク配布についての情報を集めよう（他の国では？いくらかかるの？何枚配るの？）
- ② 調べていく中で、新しい「？」はいくつ出てきたかな？その「？」についても調べてみよう。
※湯田小学校では、自分で「？」を見つける力（課題発見力）を大切にしています！
- ③ 布マスクを配布することについて、自分の考えをまとめたり、伝え合ったりしてみよう。

★チャレンジ4★自分が総理大臣だったら？

コロナウイルスを広げないためにどんなことをしますか？

- ① 自分が総理大臣だったら何をしますか？
- ② それをしようと思ったのはどうしてですか？
- ③ 今の日本や世界の状況を調べ、分析し、それをもとに説明しよう。（高学年）（情報収集力・分析力）
※調べたデータを比べる・同じところや違うところを見つける・原因を考えるなどもしてみよう。
- ④ 自分には何ができるでしょう？（自分の生活とつないで考える力）

チャレンジ4について
実際に話を聞いてみました！

湯田小学校 S くん（2年生）の意見

- ①ぼくが総理大臣だったら、ウイルスの原因をつきとめて、感染ないようにみんなに知らせます。
- ②（理由）
コウモリを食べる人がいて、コウモリから感染したという話を聞いたからです。
本当にコウモリから感染するのか知りたいし、本当に感染するなら、「コウモリを食べちゃいけないよ」と言わないといけないからです。

しかしながら・・・

S くんは、「総理大臣って何？」というところから、この課題に入ったそうです。
「あべさん」だったら、低学年の児童でも分かったのでしょうか？
お家の方が、総理大臣についての説明を加えてくださったようです。

「総理大臣」・・・これは、小学校6年生の社会科の学習内容です。「6年生の学習内容だから無理だよ」ではなく、お家の方が一緒に考えてくださっている（家族での「学び」）ことがうれしいです。

今回紹介した「湯田小チャレンジ」以外でも、「なぜだろう？」「調べてみたいな」と思ったことがあったら、どんどん調べたり、考えたり、話し合ったりしてみましよう。

★ぜひ、お家での楽しい学びタイムの様子をお聞かせください。

「子ども主体の学び」から「家族みんなでの学び」に広がっていくと楽しそうですね。

